

【2年次生 実践研究報告(口頭発表)題目一覧】 1人25分(発表15分+質疑応答10分)

時間帯	会場	コース	氏名	発表題目
10:35 ～ 11:00	1	高度教職開発コース	松崎 健太	「はいまわり」の再考—中学校における総合的な学習の時間の授業実践を事例に—
	2	高度教職開発コース	戸谷 健史	特別支援学校学習指導要領における「各教科等の目標及び内容」の視点を活用した生活単元学習の授業づくり
	3	高度教職開発コース	島田 英一郎	子どもが数学的活動を自ら進めていくための教師の役割
11:10 ～ 11:35	1	高度教職開発コース	蟹澤 和哉	チームとしての学校が成長する過程の考察—教職員のつながりを促進する校内研修を通して—
	2	教職基盤形成コース	酒井 朝羽	教師が探究心を身につけるための環境要因の分析—高等学校におけるPBL実践を事例に—
	3	高度教職開発コース	翠川 祐輔	英語教師としての授業観の変容—自己の定期的な振り返りと同僚との協働的なりフレクションを通して—
11:45 ～ 12:10	1	教職基盤形成コース	百瀬 雅也	生徒の表したいこととその具現化を大切にする実践の研究—生徒の内なる思いに寄り添う教師の関わりの変化に着目して—
	2	高度教職開発コース	宮澤 聡	児童が読みを深めるユニバーサルデザイン化についての—考察—小学校国語の授業実践における教師の働きかけに着目して—
	3	高度教職開発コース	若林 史也	授業実践における省察を通して自覚される教育観と意義
13:00 ～ 13:25	1	教職基盤形成コース	平田 樹	思わず科学的に探究し考えを表現したくなる理科授業の構想
	2	高度教職開発コース	小嶋 美成子	「遊びは学び」の視点から授業を再考する
	3	高度教職開発コース	竹内 克紘	学習者としての子どもが主役となる学級づくりはどうあったらよいか—教師の役割を模索する教師の歩みに視点をあてて—
13:35 ～ 14:00	1	高度教職開発コース	矢澤 拓真	中学校社会科における資質・能力を育む授業の構想—「歴史的な見方・考え方」を深めるための他教科や領域との連携を通して—
	2	高度教職開発コース	原科 勇希	子どもが「科学する」理科学習—科学は誰のものか—
	3	教職基盤形成コース	下野 良介	教員志望者から見た教員を動機づける要因の考察
14:10 ～ 14:35	1	高度教職開発コース	佐藤 大樹	主体的にコミュニケーションを図ろうとする生徒の育成を目指した中学校外国語科の実践—どのように生徒の姿を捉えて、授業・単元を構築すればよいか—
	2	高度教職開発コース	宮澤 暁生	自己の課題を見つけ追究する体育の授業づくり—「課題認識・実態認識・方法認識」を促す教師の働きかけを手がかりに—
	3	教職基盤形成コース	中村 祐斗	子ども主体の問題解決学習における授業構想と展開—子どもと教師の教材解釈のかかわりを手がかりに—
14:45 ～ 15:10	1	高度教職開発コース	齋藤 貴弘	教職員の協働性向上によるチーム支援体制構築の検討—協働型支援システムとフィロソフィの往還を通して—
	2	教職基盤形成コース	駒井 花子	人口減少地域における「スクール・コミュニティ」の可能性
	3	高度教職開発コース	小田切 亮	自らをひらいていく子どもが育つ生活科学学習における教師の在り様